

WE DESIGN THE FUTURE

株主通信

第53期 中間報告

2024年1月1日～2024年6月30日

無限のサウンドを生み出すSuper Instrument GALAXIAS

トップメッセージ

TOP MESSAGE

株主の皆様には、日頃より当社をご支援いただき誠にありがとうございます。

現在、パソコンやスマホ、家電や車などがインターネットとつながり、多くの付加価値を提供しています。今後、電子楽器の世界でも、このような付加価値提供が一般的になってくると考えています。そのため、当社では楽器とインターネットを結びつける“Connectivity”の促進と新たなユーザー体験を提供するRoland Cloudサービスの拡張に取り組めます。またAIによって音楽制作や演奏は今まで以上に身近になっていきますが、たとえAIが発達しても、人が演奏するという楽器の根源的な部分は無くなりません。センシング技術をはじめ、様々な技術を研究し人と楽器がより直感的かつ自然につながる触感、操作感を追求することも大切だと考えています。

ローランドが50年以上にわたって追求してきた未来への挑戦は、長い楽器の歴史から見るとまだ始まったばかりです。

We Design the Future - Together.

テクノロジー、創造性、そして人間性が融合し、想像もできない新しい音楽が生まれる未来を、当社を応援していただけるすべてのファンの皆様と一緒に創っていきたく思います。



代表取締役社長 CEO兼CIO
袁輪 雅弘

■ 2024年上半期の業績について

2024年上半期における当社グループを取り巻く世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢やイスラエル・パレスチナ情勢等の地政学リスク、世界的な物価や金利の高止まり、長引く円安、中国での景気停滞など、引き続き先行き不透明な状況で推移しました。

電子楽器の需要においては、一部の製品カテゴリー、地域においてコロナ需要からの反動減や物価高の影響などが見られた一方、コロナによるサプライチェーンの混乱に端を発したディーラー在庫調整の影響は、上半期中に概ね終息したと考えております。当社では、最大需要期である第4四半期(10-12月期)に向けた、需要創造型新製品の開発に取り組むと同時に、市況の不透明感では当面継続するものと仮定し、販管費のコントロールにも積極的に取り組みました。

これらの結果、上半期の売上高、営業利益、純利益ともに前年同期比増となりました。

■ 2024年下半年期以降の見通しについて

2024年下半年期については、上半期と同様に、計画比円安による業績押し上げ効果が想定される一方で、北米や中国を中心とした一部地域の需要の軟化により、計画比では販売数量、販売単価の減少を想定しております。当社では変化に迅速に対応するため、将来成長に必要な中期経営計画に沿った投資は維持する一方で、引き続きオペレーションコストの見直し、効率化推進など、機動的な経営を行ってまいります。市場の不透明感がございますが、これら業績見通しに対するプラス要因とマイナス要因は、現時点では概ねバランスすると考えていることから、通期業績予想は据え置きとしております。中間配当については、期初予想通りとなる一株当たり85円を決定しています。期末配当予想についても期初予想の一株当たり85円から変更はございません。

下半期においても、お客様の期待に応える新製品の発売を多数予定しておりますので、今後のローランドにご期待いただき、未永くご支援いただきますよう、引き続きよろしくお願いたします。



New 新製品トピックス

New Product
初心者でもクリエイター感覚で本格的な演奏や楽曲作りができるキーボードを発売

ニュースリリース 2024/3/26

本格的で多彩なサウンド、自由度の高い自動伴奏などの様々な機能を備えながら、楽器初心者でも、指一本の簡単操作で、演奏から楽曲作りまで気軽に楽しめるスタイリッシュなポータブル・キーボード「GO:KEYS 3」「GO:KEYS 5」を発売しました。楽器自体がネットワークにつながり、スマホやタブレットを介して、Roland Cloudから追加音色や自動伴奏スタイルをインストールできる「Roland Cloud Connect」にも対応しています。



「GO:KEYS 3」「GO:KEYS 5」



New Product
スマホで手軽に高品質のライブ配信ができるTwitchストリーマー／YouTuber向けUSBマイクを発売

ニュースリリース 2024/4/23

iOS／AndroidデバイスとUSB-Cケーブルで接続するだけで、すぐに高音質な配信を始められるUSBマイク「GO:PODCAST」を発売しました。専用の配信アプリとマイクを組み合わせれば、ワイプ画面やテロップ表示を可能にし、場所を選ばず視聴者を引きつける高品質のライブ配信を行えます。さらにもう1台モバイル・デバイスをワイヤレス接続して、カメラを増設することも可能*です。
*別途、専用のカメラアプリのインストールが必要



「GO:PODCAST」



New Product
さらなる進化を遂げたギター・アンプ「KATANA」の新モデル7機種を発売

ニュースリリース 2024/5/23

定評のあるボス・ブランドの「KATANA」アンプを、磨き抜かれた「Tube Logic」により、さらに進化させ、ダイナミックなサウンドと豊かな表現力を実現するギター・アンプ「KATANA GEN 3」シリーズとして、発売しました。専用アプリ「BOSS TONE STUDIO」も同時にアップデートを行い、グラフィックのカスタマイズ機能を強化しました。これまで以上に直感的な音作りを実現しています。



「KATANA GEN 3シリーズ」



Topics 製品トピックス

New Services
デジタルピアノ上位モデルを対象に10年保証サービスを開始

ニュースリリース 2024/4/8

デジタル・グランドピアノ「GPシリーズ」の4機種、家庭用ピアノ最上位モデル「LXシリーズ」の3機種の、計7機種を対象に、製品の保証期間を通常の1年から10年へ拡大するサービスを開始いたしました。当社デジタルピアノの高品位な演奏体験をお楽しみいただき、末永くご愛用いただけるよう、今後も品質とサービスの強化に努めてまいります。



「ローランド電子ピアノ10年保証サービス」





財務情報等の詳細は、当社ウェブサイトに掲載しております。
<https://ir.roland.com/ja/ir/finance.html>



■ 映像音響機器

3.4% 売上高 15億円

■ クリエーション関連機器&サービス

12.6% 売上高 58億円

■ ギター関連機器

25.7% 売上高 120億円

■ その他

3.3% 売上高 15億円

■ 鍵盤楽器

25.3% 売上高 118億円

■ 管打楽器

29.7% 売上高 138億円

中間期
カテゴリー別
売上高構成比

そこが知りたい 決算に関するQ&A

Q 米国は売上規模の大きな地域だと思いますが、米国の大統領選は業績にどのような影響があるのでしょうか？

A 大統領選そのものが当社の業績に直接影響することはないと考えています。一方で主要国である米国の景気動向は当社の業績に影響を与える可能性があります。

Q 中期経営計画(2023-2025)の進捗について教えてください。

A 定量目標は、中国の景気後退や、特に電子ピアノでの世界的なコロナ需要からの反動減により、達成は後ろ倒しになると考えています。一方で将来の成長に向けた施策(基幹システムのアップデート、生産管理システムの導入、新本社建設、新製品開発、Roland Cloudへの投資等)は順調に進捗しています。

Q 中国経済が不調のようですが、楽器の販売状況はどうでしょうか？

A 中国市場はコロナ前までは順調に成長してきましたが、コロナによる厳しいロックダウンや、双減政策などにより需要が低迷しています。この状況はしばらく継続すると考えていますが、長期的に見れば成長市場であると考えています。

Q Universal Music Groupと人間の芸術性を高めるための戦略的パートナーシップを締結されました。意図などについて教えてください。

A 両社にて「AIによる音楽創造のための原則」を発表しました。音楽制作におけるAIの責任ある活用によって、AIの技術を音楽の発展やミュージシャンのクリエイティブ性のサポート/発展に活用することを目指しています。発表以来、50を超える多くの関連企業より賛同をいただいています。詳細は以下をご覧ください。

➔ <https://aiformusic.info/>

Q ロシア・ウクライナの戦争が長期化しています。事業運営に影響がありますか？

A 当社製品のロシアでの販売規模は大きくないため直接的な影響は軽微ですが、世界経済には大きな混乱をもたらしており、間接的には当社も影響を受けていると考えています。1日も早い平和的解決を望むとともに、当社としては不測の事態にアジャイルに対応すべく、状況を注視しています。

Q 為替感応度について教えてください。

通貨ペア	基準	売上高	営業利益
USD/JPY	1円円安になった場合	+約3億円	+約1.1億円
EUR/JPY	1円円安になった場合	+約2億円	+約0.1億円
EUR/USD	1セントドル安になった場合	—	+約2.1億円

免責事項

本資料には、ローランド株式会社の現時点における予測に基づく記述が含まれています。これら将来に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性その他の要因が内在しており、当社における実際の業績と異なる恐れがあります。



「ローランドの楽屋にて」



メルマガ登録は
こちら



心をつかむ商品を次々と生み出すローランドのヒミツとは？

それは「世界中の人々をワクワクさせたい」というチャレンジングな社風と社員にあります。

「ローランドの楽屋にて」は、ローランドの元社員がナビゲータ役となり、他では公開していない開発秘話や、社員の実態を発信するユニークなコンセプトのメルマガです。今回、3つのエピソードをご紹介します。続きが気になった方は、二次元バーコードから続きをお読みください。

BACKSTAGE
PASS
1

悲報！新社長がわたしより 〇〇だった！！

2024年7月、社長がイギリス人のゴードンさんから変わりました。

「また?!」と皆が思った短期交代について、袁輪雅弘新社長を直撃。真面目で朴訥とした青年エンジニアだった袁輪さんは如何なる紆余曲折を経て社長になったのか？

そこには、立ち会った編集部社員たちも息を飲む、びっくりな裏話がありました。

続きはこちら



BACKSTAGE
PASS
2

押しGO:KEYSしか勝たん！

「カラーリングがかわいい!おしゃれ!」と評判になった2024年の新製品キーボード、GO:KEYS 3とGO:KEYS 5。

先代も好評をいただいてきましたが、見た目も機能も段違いに進化。想像以上のガチスペックに、もはや笑いしか出ない・・・。

メルマガライター坪井さんが激推しのあまり、読者イベントで開発リーダーを伴い激しい押し売りトークを展開した製品の全貌をご覧ください。

続きはこちら



BACKSTAGE
PASS
3

ローランド・ロゴの秘密

役に立たない情報を全力でお届けしたこのメルマガですが、今回はローランドのロゴの秘密をお話したいと思います。実は、現在のローランドのロゴは4代目だってことをご存知でしたか？

旧ロゴとの違いがわかればかなりのローランドマニアですよ！ローランドの初代ロゴは、創業者である梯郁太郎氏が知り合いのデザイナー富田卓司さんに依頼して作ったものでした・・・。

続きはこちら



【問題】

ローランドのコーポレート・ロゴは今まで
4回変わっていますが、最新のロゴはどっち？



会社情報

会社情報 (2024年6月30日現在)

商号	ローランド株式会社 (Roland Corporation)
本社	静岡県浜松市浜名区細江町中川 2036-1
設立	1972年4月18日
資本金	9,641百万円
従業員数	連結 2,977名 単体 894名
主要な事業内容	電子楽器、電子機器及び そのソフトウェアの製造販売並びに 輸出入

役員 (2024年7月1日現在)

代表取締役社長 CEO兼CIO	菫輪 雅弘
取締役 CPO	鈴木 康伸
社外取締役	生沼 寿彦
社外取締役	ブライアン・K・ハイウッド
社外取締役	片山 幹雄
社外取締役	山本 宏
常勤社外監査役	今石 義人
社外監査役	石原 一裕
社外監査役	森住 曜二

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から 同年12月31日まで	公告掲載方法	電子公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。 (公告掲載 URL) https://www.roland.com/jp/
定時株主総会	毎事業年度終了後3カ月以内	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
配当金	期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日 中間配当金受領株主確定日 毎年6月30日	特別口座の 口座管理機関	(連絡先) 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
1単元の株式数	100株		

※ 住所変更等の各種お手続きについては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
※ 支払開始日から満3年を経過していない未受領の配当金、及び特別口座に記録された株式に関するお手続きについては、三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

社会貢献活動

昨年国内営業部門で発足した「サステナビリティ・プロジェクト」を 今年も継続して推進

地域貢献として各地イベントへの参加や、障がいを持つ
方々の芸術活動への協賛を行っています。昨年に引き続
き5月には東京オフィスの有志社員によるお台場清掃ボ
ランティア活動を実施し、富山県にて復興支援を兼ねて
開催された「ONE FES」(射水市)に参加。そして6月には
「1000人ROCK FES.GUNMA2024」(群馬県渋川市)
に参加しました。また7月には障害や貧困で活動が制限
される子どもたちが楽器に触れる機会を広げる活動を行っ
ているエル・システムジャパンが運営する「子ども合唱祭
in東京」に協賛し、楽器体験の機会を創出するなど、精
力的に社会貢献活動を推進しています。

